政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2014年９月24日～10月６日） 丸谷　智保：株式会社セイコーマート代表取締役社長

質問事項		選択式回答	記述式回答
経済動向			
1-1	現在の経済状況について、関連する業界、地域等の現状やご自身の知見・経験等を踏まえ、3か月前(6月下旬から7月上旬)と比べて良くなっているか、悪くなっているか選んでいただき、その理由をデータや具体的な事例とともに300字以内でご記入ください。その際、前年との違い等お気づきの点があれば併せてご記入下さい。	悪くなっている	北海道では、北電の電気料金の大幅値上げや、この冬の灯油代の値上げ等が大きく報じられ、一般消費マインドは減退している。９月の道内コンビニエンス既存店売上は、当社推計速報値で、前年比９７％を割り込んでおり、８月よりさらに減少幅が大きくなっている。 多くの人々が、今年はロードヒーティング等の融雪電力契約を解約し、ヤマハやホンダの自走型除雪機を購入している。
1-2	今後の経済のリスク要因（第1回時点と比較して変化がある場合）、あるいは将来への新たな期待要因について、300字以内でご記入ください。	－	第1回時点と大きな変化は無いが、①エネルギーコストの上昇、②円安による食品原材料価格の値上げ、③それによる（輸入原材料を使用した）国内食品原材料の値上がり、④時間雇用、季節雇用労働者（パート）不足による時給のアップ＝人件費（雑給費）の大幅増、⑤ドライバー不足やガソリン価格の上昇による物流費の上昇、⑥とりわけ地方において実質賃金が上昇せず、これらコストアップ要因を小売価格に転嫁する事が困難な状況が続く。 以上の様なリスク要因は、特に流通業を大きく疲弊させる。
経済再生と両立する財政健全化			
2	財政健全化に向け、歳出削減等を始めとして様々な取組が考えられますが、具体的取組内容についてのお考えを300字以内でご記入ください。	－	財政健全化に向けて、まずプライマリーバランスの黒字化を図り、医療費削減策を初めとする様々な取り組みがなされている。資料を読んだが、いずれも政策としては正しい方向であり、歳出削減に向けた可能な限りの政策が盛り込まれている。しかし、これまで何年もかけ、なかなか実行されなかったのも事実である。安定多数政権下、政治主導で今こそ出来る限り公共サービスの民間への移行と規制緩和を求めたい。 消費税の再増税は流通業には試練であるが、歳入増や国際的影響度の観点からは、実施やむなし。実施に当たっては軽減税率の導入をアナウンス（セットでなくても良い）すべきである。

政策コメンテーター報告（第２回、意見照会期間：2014年９月24日～10月６日） 丸谷　智保：株式会社セイコーマート代表取締役社長

質問事項		選択式回答	記述式回答
女性の働き方に中立的な税制・社会保障制度等の在り方			
３－１	どのように女性の働き方に中立的な社会制度を実現していくべきとお考えか、その理由とともに300字以内でご記入ください。	－	「女性の働き方に中立的な税制」などと言う難解な表現はやめ、内閣としてはっきりと「何の為に、何を目指すのか」を国民に分かりやすく表明すべき。 妻の収入の非課税限度額の存在が、女性の十分な就労を抑制しているかの様な議論が展開されているが、これは本末転倒。103万円を超えても十分なメリットがある収入を得られるならば、積極的にチャレンジする女性は多い。「実質損になるからそれ以上はやらない」のが本音であり、決して配偶者控除が理由で就労しない訳ではない。配偶者手当は、基本を職能給体系としている中で、世帯を持つ従業員の実感に即した生活給である。其の上で妻は仕事をし、生活を支えている。
３－２	女性の働き方に中立的な制度を論じるに当たって、その背景にある事項（女性が働くことへの人々の意識や職場慣行、男性の働き方、子育て支援等の環境整備、家族のあり方等）について、特に言及すべきことがありましたら300字以内でご記入ください。	－	正規雇用のみが望ましい体系では無く、パート労働や期間雇用体系を必要とする人々がいる。女性の働き方は男性同様多種多様であり、もはや旧来の雇用慣行で女性の働き方を論じる時代ではない。早朝に2時間だけ働き、9時から正規で働く人も多い。住宅ローンを夫婦で支払い、子供を大学に通わせている。女性が働く事への認識や職場慣行については、多くで既に是正されている。 我が社の採用者数は、例年女性の方が多く、男性よりも優秀な人材が多い。8名の女性を部長職以上に登用している。子育て支援等は大いに実行すべきだが、「女性の職場における地位向上」などと改めて標榜する必要は余り無いのではないか？女性なくして職場は回らない。